

プロジェクト名・連携企業

パーソナライズされた、混雑しない旅行プランを提案する AI システムの開発
 (株式会社イージーエックス、箱根 DMO(一般財団法人箱根町観光協会))

プロジェクト概要



株式会社イージーエックスが有するデータ分析・AI 技術と、箱根 DMO が有する道路混雑予測データ・観光客のアンケートデータ等を活用して、旅行者の属性や興味・関心に合った、混雑を避ける旅行プランを提案するシステムを開発し、効果を検証する。この取組により、箱根エリアの観光客を対象に混雑を回避できる周遊観光を促進し、満足度と観光消費額拡大につなげるとともに、将来的には、他のエリアでも展開し、オーバーツーリズム解消や広いエリアでの周遊促進を目指す。

プロジェクト名・連携企業

廃棄プラスチックや有機廃棄物の低温分解と生成成分の有効活用による新たな資源循環モデルの確立
 (AC Biode 株式会社、ボッシュ株式会社)

プロジェクト概要

ケミカルリサイクルでこれまでリサイクルできなかったものがリサイクル可能に！



ボッシュ株式会社の工場等で発生した、廃棄プラスチックや動植物に由来する有機廃棄物を、AC Biode 株式会社が有する約 200 度の低温で分解する技術を用いて、水素やモノマー（プラスチックの最小単位）等に分解する実験を実施し、生成した水素等の成分分析を行う。この取組により、焼却処分する廃棄物等を削減するとともに、生成した水素等を化学技術メーカーへ販売することで、新たな資源循環モデルの確立を目指す。

プロジェクト名・連携企業

食生活などの生活習慣の改善を通じて従業員を健康にする健康経営支援サービスの開発
(エグゼヴィータ株式会社、株式会社グリーンハウス)

プロジェクト概要

EXEVITA.INC.

Green House

ユーザー



- 労働生産性
- 健康意識の変化
- 習慣改善の実感



“行動の可視化”

“改善アドバイス”

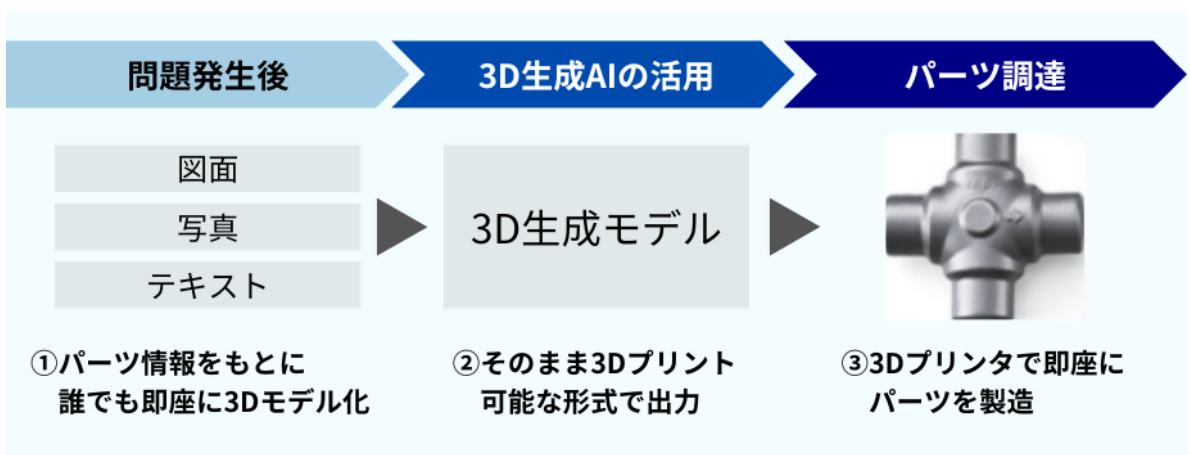
効果測定

エグゼヴィータ株式会社が有する、日々の行動データをウェアラブルデバイスから自動で取得しAIで解析する技術と、株式会社グリーンハウスが展開するフードサービス事業を通じた栄養指導などのノウハウを組み合わせ、食事に重点を置いたAIによる生活習慣の分析と、改善アドバイスを行うサービスを開発し、効果を検証する。この取組により、企業向けに健康経営支援サービスを提供し、健康経営を推進する企業数の増加を目指す。

プロジェクト名・連携企業

プラントの長寿命化に向けた3Dモデル生成AIの開発と3Dプリンタによるパーツ製造
(株式会社 EpicAI、日揮グローバル株式会社)

プロジェクト概要



株式会社 EpicAI が有する AI 技術と、日揮グローバル株式会社の国内外のプラント建設における3D プリンタ活用に関わる知見を組み合わせ、図面や写真等の情報をもとに、短期間で簡単にプラントのパーツを3Dモデル化し、3Dプリンタでの製造が可能となるAIシステムを開発する。この取組により、在庫が無くなっても必要な部品を素早く調達できる仕組みを構築するとともに、将来的には、老朽化したプラントの長寿命化や製造業におけるサプライチェーンの変革・付加価値創出を目指す。

プロジェクト名・連携企業

医療現場で「働き続けたい」を実現する支援プラットフォームの構築
(株式会社きやりこん.com、セコム医療システム株式会社)

プロジェクト概要



株式会社きやりこん.com が提供する、従業員のコンディション診断ツール・オンライン面談等を組み合わせたサービス「toHANAS」を、セコム医療システム株式会社が提携する病院において活用し、従業員の想いを可視化するとともに、病院として解決すべき優先課題を明らかにすることで、管理者をサポートする仕組みを開発し、効果を検証する。この取組により、各医療機関の組織的な経営改善に繋げ、医療現場で長く働くことができる環境を整備し、持続可能な医療の実現を目指す。

プロジェクト名・連携企業

養育費受給率向上を目指す離婚後の子育て包括支援パッケージの提供
(GUGEN Software 株式会社、株式会社イントラスト)

プロジェクト概要

離婚後の子育てサポートアプリ

養育費保証サービス

raeru

これなら、あえる

養育費保証で
生活に安心を

未払い養育費の不安を解消する
イントラストの保証サービス

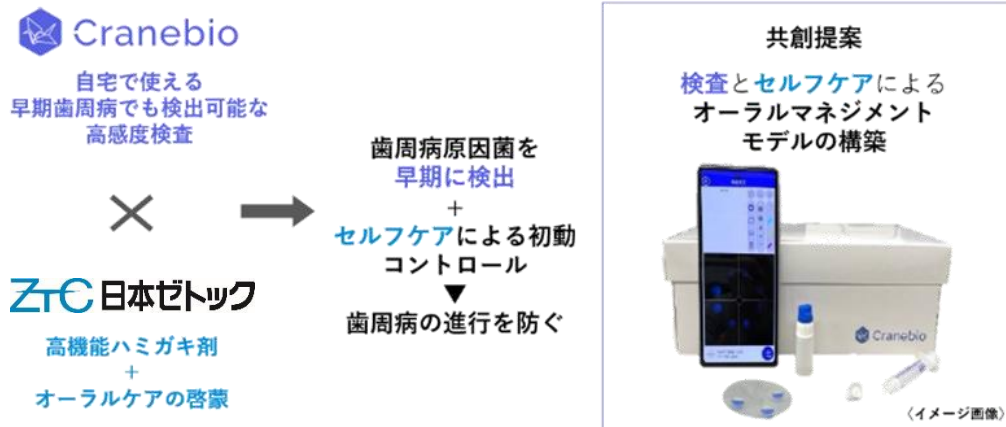
離婚後の子育て包括パッケージ共創プロジェクト

離婚後の養育費の支払いや、離れて暮らす親子の面会交流をサポートするアプリ「raeru」を提供するGUGEN Software株式会社と、養育費保証サービスを提供する株式会社イントラストが連携し、離婚後の子育てを「raeru」アプリを活用して包括的に支援するパッケージを開発する。この取組により、地方自治体や民間による支援など、「raeru」アプリを通じて全ての支援にアクセスできる仕組みを構築し、離婚後も子育てしやすい環境づくりと養育費の受給率向上を目指す。

プロジェクト名・連携企業

簡便・高感度な歯周病菌検出キットの開発～健口から始まる未病改善～
(Cranebio 株式会社、日本ゼトック株式会社)

プロジェクト概要



歯周病原菌の高感度検査技術を開発するCranebio株式会社と、高機能ハミガキ剤の販売やオーラルケアの啓蒙に取り組む日本ゼトック株式会社が連携し、歯周病に罹患している可能性を早期に発見できる、高感度で簡便な検査キットを開発する。将来的には、検査キットを活用することで国民のオーラルケアに対する意識を高め、生活習慣病の原因となる歯周病の予防に取り組むモデルを構築し、医療費の削減や健康寿命の延伸を目指す。

プロジェクト名・連携企業

研究者の知識に気軽にアクセスできる「産学連携型」技術調査サービスの開発
(株式会社 tayo、株式会社三菱総合研究所)

プロジェクト概要



パーソナリティやソフトスキルの可視化を行うことで研究者と企業の連携をさらに促進させる。

大学や公的研究機関の研究者と企業をマッチングさせるビジネスSNSサービスを提供する株式会社tayoと、多くの民間企業や地方自治体等に対して調査や支援業務を行う株式会社三菱総合研究所が連携し、研究者が持つスキル等を可視化するデータベースを構築することで、研究者による低価格な調査を実現するサービスを開発する。この取組により、知識や技術を持った研究者と、研究者の知見や技術を求める企業等がつながりやすくなる仕組みを構築し、様々な分野での産学連携の促進と、研究人材の活用を目指す。

プロジェクト名・連携企業

子ども・福祉限定相乗りタクシーサービス～地域のチカラで子ども・福祉の移動弱者を救う!～
(hab 株式会社、株式会社 IR)

プロジェクト概要

hab株式会社が提供する子ども専用相乗りタクシーサービス「hab」と、放課後等デイサービスを運営する株式会社IRが持つ児童福祉現場の運用ノウハウを掛け合わせ、「放課後等デイサービス」等の児童福祉施設における送迎負荷の解消に向けて、自家用車を活用した児童福祉領域限定の送迎実証を行う。将来的には、地域のタクシー会社と連携した自家用車による輸送手配で、人材・車両不足を克服し、地域が一体となった新しい福祉輸送モデルを確立し、児童福祉領域における送迎課題の解決を目指す。

プロジェクト名・連携企業

STOP 食物アレルギー!子どもの鶏卵アレルギー予防に向けた新製品開発
(株式会社ビー・ケース、ハウス食品グループ本社株式会社)

プロジェクト概要

子どもの食物アレルギー減少に向けた離乳食補助食品の開発・販売を行う株式会社ビー・ケースと、アレルゲン分析技術・品質保証に強みを持つハウス食品グループ本社株式会社が連携して、医学的根拠に基づく鶏卵アレルギー予防食品を開発し、県内の医療機関等の協力のもと、安全性や効果を検証する。この取組により、子どものアレルギー発症リスクを減少させ、子育てしやすい環境の整備と子どもの未病改善を目指す。

プロジェクト名・連携企業

脳科学と地域資源を活用した「ニューロミュージック」によるウェルネスツーリズムの開発
(VIE株式会社、株式会社JTB)

プロジェクト概要

脳科学 × 地域の観光資源 によるウェルネスツーリズム


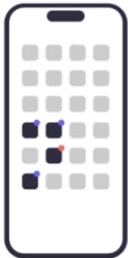



VIE株式会社が開発した、イヤホン型脳波計による脳波計測や脳にリラックス効果などの影響を与える「ニューロミュージック」を生成する技術と、株式会社JTBが有する観光に関するネットワークを掛け合わせ、宿泊施設や観光施設と連携した旅行中の新たな体験コンテンツを開発する。この取組により、各地域の「音」を活用したリラクゼーション体験コンテンツを提供し、観光満足度向上と、ストレス軽減やリラックスの促進などによる、新たなウェルネスツーリズムの実現を目指す。

プロジェクト名・連携企業

子どもの学習意欲と自信を取り戻す「オンライン自習室」を活用した学習習慣化サービスの開発
(株式会社 Herazika、公益財団法人日本漢字能力検定協会)

プロジェクト概要

<p>ヤルッキャ! オンライン 自習室</p> 	<p>共同開発 学習スケジュール自動生成サービス</p> <p>子どもの生活リズムに合わせて、 漢検合格までの最適な 学習スケジュールを自動生成、 ヤルッキャに反映</p> 
<p>漢検 学習 コンテンツ</p> 	

株式会社Herazikaが提供する、個人のやる気に頼らず家庭学習の習慣化を進める小学生向けオンライン自習室サービス「ヤルッキャ」と、公益財団法人日本漢字能力検定協会が実施する、誰もがどの級からでも挑戦できる「漢検」を掛け合わせ、小学生の学習計画づくりからサポートする仕組みを新たに開発し、利用率や家庭学習の習慣化の効果を検証する。この取組を普及させることで、学習に対する意欲や集中力などの非認知能力を高め、多くの小学生に学習習慣を根付かせるとともに、学習を続けられる体験や結果を得られる体験を通じた、小学生の「自己効力感」の向上を目指す。

